



平成26年9月9日
海上保安庁

水路技術「海上交通から多様な海洋利用へ」 ～海洋情報資料館特別展示～

9月12日に第143回水路記念日を迎えるにあたり、水路技術「海上交通から多様な海洋利用へ」と題して、海洋情報資料館における特別展示を行います。

9月12日は、我が国が近代国家として明治4年に海図を作成する兵部省海軍部水路局を設置してから、143回目の水路記念日にあたります。

水路局は現在の海上保安庁海洋情報部に至るまで幾多の変遷を経て、海図作成のほか、地震、津波、海域火山、大陸棚、海洋環境、マリンレジャーなどに関する多種多様な海洋調査や情報提供を行っています。

今回の特別展示では、その最新の取り組みを紹介いたします。

1 展示内容

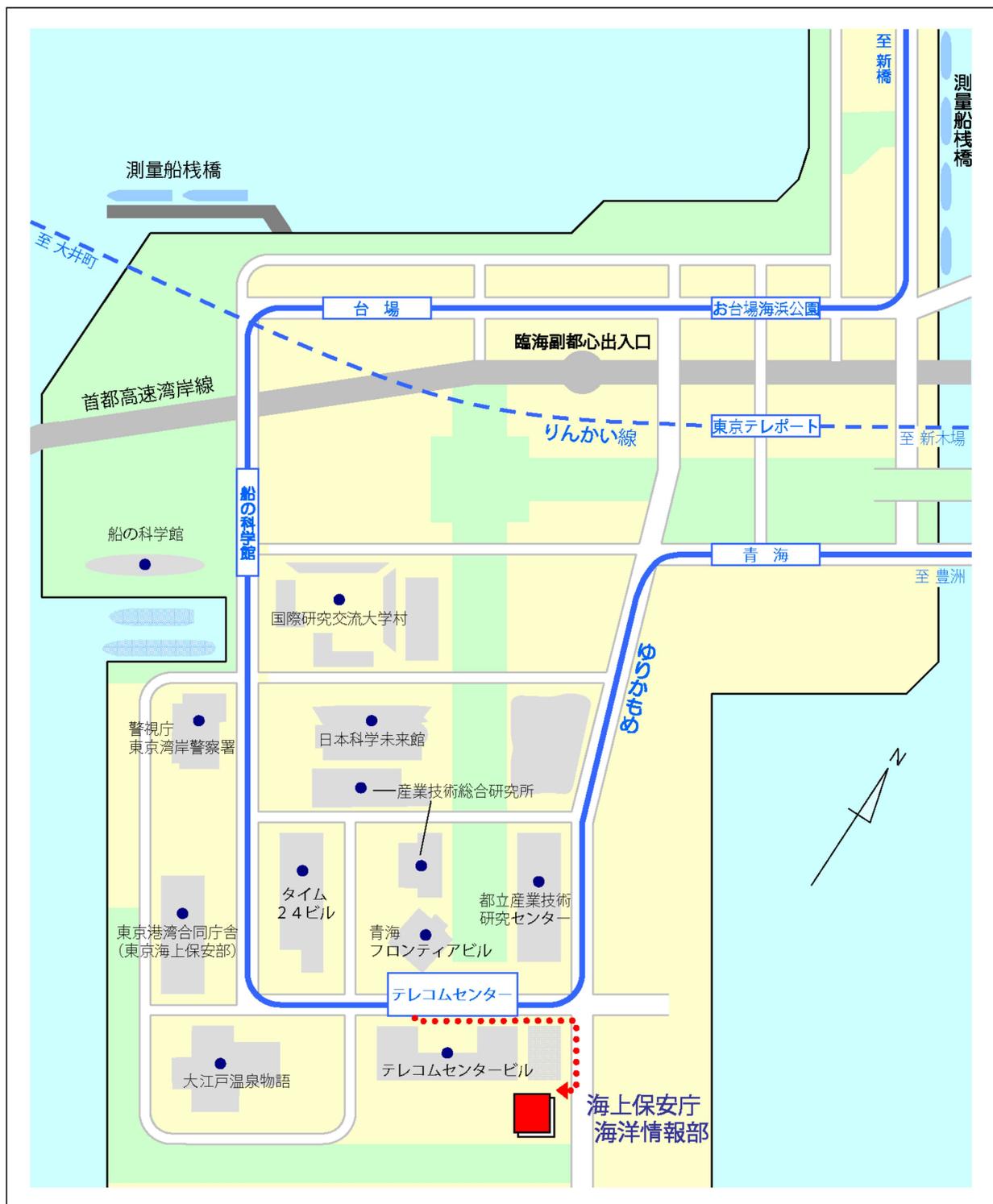
<u>海洋開発・産業振興</u>	自立型潜水調査機器（AUV）による調査について 海洋台帳について、海洋台帳体験
<u>地震火山防災</u>	海底地殻変動観測（東日本大震災時の変動等） 西之島火山噴火活動の最新状況までと映像資料 津波防災情報図について、津波アニメーション
<u>航海安全</u>	航海安全情報のビジュアル提供 来島海峡潮流情報（観測から提供まで）、潮流アニメーション 海図第一号（釜石港）、最新版海図、電子海図等
<u>国際協力</u>	国際水路機関（IHO）（海洋情報部の貢献）

2 期間：平成26年9月10日（水）から10月10日（金）まで
平日 午後1時～午後5時（入館無料）

3 場所：海洋情報資料館（海上保安庁海洋情報部庁舎1F）
東京都江東区青海2丁目5番18号（別図参照）

4 電話：03-5500-7139 海洋情報部企画課

※ 海洋情報資料館では、今回の特別展示のほか、常設展示として、伊能図や歴史的な測量機器など、海洋調査等に関する貴重な歴史的資料がご覧いただけます。



海上保安庁海洋情報部

住所 〒135-0064
 東京都江東区青海2丁目5番18号
 国土交通省青海総合庁舎
 交通 新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車、徒歩5分